

土砂災害避難訓練を実施します。

～西川町沼山地区における「地域住民主体に作成した地図等」の検証作業～

新庄河川事務所と西川町では、昨今の土砂災害状況等を鑑みソフト対策の推進に向けて、災害時に地域の住民が自主的かつ迅速に行動できるよう、平成26年11月19日より試行的に西川町沼山地区で【ハザードマップ】の作成や、【避難誘導標識設置】に取り組んできました。このたび、これらを活用し実際の避難訓練を行い、検証も含めて下記のとおり実施しますのでお知らせします。

ハザードマップ、避難誘導標識を活用した避難訓練は東北地方整備局管内では初！

記

1. 実施日時 平成27年9月 5日（土） 9:00～10:00（予定）
2. 集合場所 田代公会堂
2. 訓練場所 西川町沼山（緊急避難場所：田代公会堂、工藤製材所跡地、上ノ野高台）
3. 対象地区 西川町沼山地区

なお、自然災害が発生した場合、または発生する恐れがある場合は中止します。

<発表記者会：新庄新聞放送記者会>

<問い合わせ先>

■西川町役場

総務課（危機管理担当）課長補佐

兼危機管理係長

おくやま じゅんじ
奥山 純二 (TEL 0237-74-4404)

■国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

寒河江川砂防出張所長

おおつ てるお
大津 輝男 (TEL 0237-74-2366)

「まるごと里ごとと土砂防災」の取り組み

(砂防版)

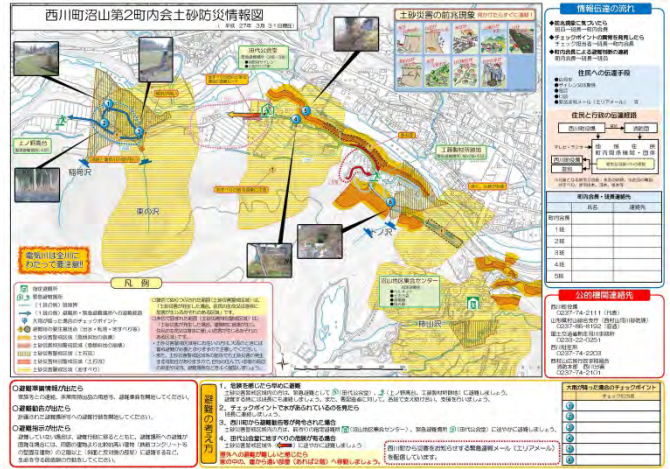
【実施項目】

- ・地元趣旨説明
- ・各種関連資料の整理、確認
- ・まちあるき、図上検討会
- ・ハザードマップ作成・配布、避難誘導標識設置
- ・避難訓練、検証等

【全体スケジュール】

- 1) 平成26年11月19日
- 2) 平成26年11月28日
- 3) 平成27年 1月15日、2月18日
- 4) 平成27年 4月15日
- 5) 平成27年 6月17日
- 6) 平成27年 9月 5日

地区趣旨説明
 まちあるき（避難経路、標識設置箇所確認）
 図上検討会
 ハザードマップ完成・配布
 標識設置
 避難訓練、検証等



西川町ハザードマップ



まちあるき



図上検討会



避難誘導標識設置

<参考>

まるごとまちごとハザードマップ

(河川版)

「まるごとまちごとハザードマップ」とは、近年被災経験のある住民が少なくなり、自分の住んでいる地域の過去の水害や洪水の危険度を知らない人が多くなっています。

そこで、生活空間である“まちなか”に洪水が発生した時の水位や避難所までの案内標識を設置することにより、自らが生活する地域の洪水の危険性を実感するとともに、発災時に安全かつスムーズな避難行動を支援し被害を最小限にとどめる事を目的としています。

又、地域の洪水ハザードマップの更なる普及浸透及び危機意識の醸成と洪水時の避難場所等の認知度向上を図ることも目的としています。

地域防災力向上



※ 国土交通省では、平成18年7月から生活空間である市街地に水災にかかる各種情報を洪水関連標識として表示する「まるごとまちごとハザードマップ」(下記参照)を推進しています。これを基に新庄河川事務所では、砂防版として「まるごと里ごとハザードマップ(仮称)」と呼び、避難誘導標識の他に手作りの避難経路図の作成に取り組んでいくものです。